



キッズアドベンチャー 深雪探険

(令和5年度 体験活動普及啓発事業)

実施期間：令和6年1月13日(土)～14日(日)



目的・趣旨

- 子供たちの健やかな成長にとって大切な自然体験、社会体験、生活体験等、体験活動の重要性を伝えるとともに、その機会を提供する。
- 妙高の豊かな自然の中、非日常のチャレンジをする場を提供する。
- 活動プログラムの充実に向けて、親子の関わりや子ども同士の遊びの広がり、発展の様子を観察し、記録に残す。
- 絵本専門士との協働により、読書活動などに親しむとともに、絵本の世界からひろがる出来事が現実世界の体験とつながる時間を味わう。

事業概要

- 【参加者数】 19名(幼児8名 小学生2名 保護者9名)
- 【実施内容】 絵本専門士と協働し、以下の活動を実施した。
 - 深雪探険
 - 絵本専門士による保護者向け交流会
 - 夜のお楽しみ会(巨大ぬりえ、紙芝居による早寝早起き朝ごはん推奨活動)
 - 絵本ワークショップ(牛乳パックランタン)
- 【外部指導者】(講師)朝日 仁美氏(絵本専門士)
(講師)蟹江 真耶氏(国際自然環境アウトドア専門学校講師)
(法人ボランティア) 3名

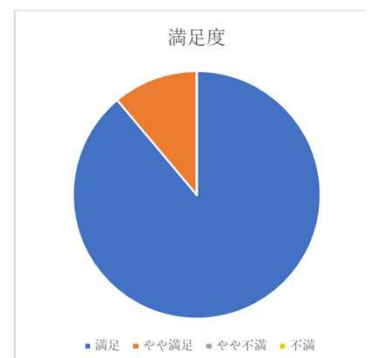
事業のポイント

- 妙高の雪に思う存分親しんでもらうために、プログラムを入れ替え、晴天時をねらい深雪探険を行った。
- 雪と関連する絵本を選定し、深雪探険と絵本の読み聞かせにつながりをもたせた。
- 絵本専門士から保護者向けのミニ講演会を行うことで、絵本のすばらしさや子育ての悩みを共有する場を設けた。

成果

- 参加者の事業全体をとおした満足度は、「満足」「やや満足」を合わせて100%となった。
- 深雪探険を通して、豊かな妙高の雪を日常にはないチャレンジする場として提供することができた。
- 絵本専門士と協働することによって、体験活動と読書活動をつなげ、体験活動の楽しみと魅力を感じることができる事業となった。

参加者満足度



事業の様子



絵本の読み聞かせ



深雪探検前の親子準備運動



深雪探検



深雪探検



夜のお楽しみ会（巨大ぬりえ）



絵本ワークショップ
牛乳パックでランタン作り

参加者の声

- とても楽しい2日間でした。最高の天気ですべての予定ができて幸せでした。
- ワークショップでは 絵本の中から飛び出したかがみもちがにげている絵をかいていてびっくりしました。
- 子供がたくましく、積極的になっていき、成長を感じました。大人も大喜びの活動でした。

課題

- この事業は、当施設のメールで事前登録されている家族を対象に開催した。自然体験活動を更に広めていくために、対象者のニーズに基づいた事業を展開したい。また、絵本専門士との協働を通して、読書活動の魅力を高めたり、自然体験を楽しめたりできるような一挙両得の活動を目指したい。